一般質問（1）

一般質問の要旨

第4回定例会で25人の議員が行った一般質問の主な内容です。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

◇質問の詳細は会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は9面をご覧ください。

凡例

自由民主党西東京市議団	（自　民）
西東京市議会公明党	（公　明）
日本共産党西東京市議団	（共　産）
統一会派みらい	（みらい）
民進党西東京	（民　進）
生活者ネットワーク	（ネット）
無所属	（無所属）

統合庁舎は16年後に建設というが 市役所の場所と財源を明確にせよ

浅野　高司（自民）

質問 統合庁舎の位置は市中心エリアで検討としているが、田無庁舎を想定しているのではないか。保谷庁舎解体後の敷地活用は。

答弁 庁舎統合方針では、市中心エリアでの統合の可能性によっては、現在の庁舎敷地での統合も検討するとしている。保谷庁舎敷地は事業者等への貸し付け、民間活力の活用など幅広く検討する。

質問 平成30年度は基金に依存しない予算編成の達成等を基本方針に掲げ、大変厳しい予算査定と聞く。本市の財政状況は大丈夫か。

答弁 予算執行管理の徹底をより一層強化し、財政調整基金残高の回復に努める。

質問 泉小学校跡地はサッカーや野球の試合ができる場所への要望があった。市民意見をどう反映するのか。

答弁 皆さんが譲り合いながらサッカーの練習やキャッチボール等ができる広場を想定している。公園整備の設計段階から市民の意見を公園づくりに反映する。

質問 ＳＮＳによるトラブルや問題が多い。学校ではＳＮＳについて、どのように指導しているのか。

答弁 児童生徒への情報モラル教育の推進や健全な生活習慣の形成を図り、家庭との連携を大切にした取り組みを進めている。

もっと健康！もっと元気に！ 市長とともに進めるまちづくり

酒井　ごう一郎（自民）

柳沢駅周辺のまちづくり

質問 駅前の優先整備路線整備に当たり、鉄道連続立体交差事業も進めるべきだ。

市長 駅前広場整備の考え方は実施計画の中で整理する。鉄道立体化対象区間外へのご意見は都に伝える。

公園ネーミングライツ*

質問 施設名称付与だけではない管理運営の契約の多様化が進んでいる。いこいの森公園スケート広場に導入し特色ある公園づくりを進めるべきだ。市の見解は。

市長 スケート広場に特化したネーミングライツについても研究する。

住民票等自動交付機の配置

質問 市内に7台ある自動交付機の配置の考え方は。

市長 マイナンバーカードの普及状況、コンビニ交付の検証等を踏まえ検討する。

意見 交付機のリース期間で廃止すると配置バランスが偏るため、周知期間を設け市民に説明すべきだ。

農商工連携

質問 農商工連携にめぐみちゃんメニュー事業は重要だ。農産物だけではなく、商工業者側での活用は。

市長 制度の見直しを行い、商品の販売を開始した。

その他質問等

◇3館合築

◇都市と農業が共生するまちづくり

◇障がい者施策

下保谷四丁目特別緑地保全地区と 東町テニスコートの対応について

田中　のりあき（自民）

質問 平成29年度で買い取りが完了する下保谷四丁目特別緑地保全地区は、今後保全活用計画が必要と思われるが、策定予定を問う。またＰＦＩ等を活用した施設整備について見解を問う。

答弁 下保谷特別緑地保全地区は、平成25年度から5年間かけて買い取りを行い、平成29年度に完了した。保全活用計画の策定は、保全管理を担った地元市民、自治会等地域でかかわった方々とともに、緑地保全や施設整備に専門性を持った方々の意見を踏まえて検討する。ＰＦＩの活用による公園施設整備は、有用な手法の一つと考えており、先進事例を検証しながら庁内の検討を進める。

質問 東町テニスコートの現状と、新しいテニスコートの整備について問う。

答弁 当該土地所有者から平成29年2月に土地返還の申し入れを受け、10月に使用を中止した。代替施設については、スポーツ施設のあり方の検討を進める中で丁寧に対応する。

質問 今後新たなテニスコートの整備に当たり庁内連携も必要だ。考えを問う。

答弁 代替のテニスコートの整備は、平成29年度にスポーツ施設のあり方を検討する中で、近隣の公共施設を中心に実現性を検証する。

運動に特化した公園づくりが これからの公園整備で必要だ

保谷　なおみ（自民）

質問 平成29年度策定の公園配置計画に、運動に特化した公園づくりという考えはあるのか。

答弁 運動に特化した公園づくりは、公園整備の具体的な実施の際に、市民ニーズや地域特性を踏まえ、市民参加のプロセスにより検討する。

意見 運動に特化した公園は必要だ。

質問 碧山小学校のスクールゾーンを守らない通り抜け車両が、地元で問題になっている。見解を問う。

答弁 碧山小学校南側のスクールゾーンは、平成29年度に看板設置と路面標示を行い注意喚起を図った。さらに警察に対し取り締まりの強化の申し入れを行う。

質問 明保中学校でアスベスト除去工事が行われるが、今回の工事で除去の対象となるアスベストはどのようなものか。

答弁 天井部分の下地調整塗材にアスベストが含まれている。通常の使用状況では飛散するおそれはないが、金属製の先のとがったもので、物理的に力を加えれば、損傷や破壊に伴いアスベストが飛散する可能性がある。

意見 これから先何年も使う施設なので、いろいろな事態を想定し、アスベストを取り除けるときに取り除いておくべき。

市民や議会にもっと説明を!! これからの将来像を！

稲垣　裕二（自民）

予算編成方針について

質問 多額の基金の取り崩しが課題と述べているが一向に改善されない。対応は。

市長 残高の早期回復は必要不可欠な課題だ。

意見 事業執行後の予算反映プロセスをわかりやすく。

保谷庁舎について

質問 継続使用しないその根拠を示してもらいたい。

市長 多額の改修費用がかかる上に、耐震補強工事の費用もかかる。

意見 耐震診断を行い構造体として使用できるのか判断するのが公共施設のスタンダードだ。一般的な対応をしないのなら、市長の政策判断だと明確にすべきだ。

質問 解体後の跡地は統合新庁舎の有力な候補地である。跡地活用の考え方は。

市長 暫定的な敷地活用について検討するが、事業者等への貸し付け、民間活力の活用などを検討する。

市民会館について

質問 市民会館の場所に、なぜ活動場所を残す必要があるのか。現段階でなぜ除却売却の選択肢を捨てたのか。官民連携による建設とはどのようなことか。

市長 必要な機能の確保を前提に、民間活力を活用した施設整備が望ましい。

意見 既定路線として先行している。答弁がないものが多くある。

フィルムコミッション、喫煙所 ペットの同行避難についてほか

小林　たつや（自民）

質問 西東京市フィルムコミッションについて伺う。

答弁 市単独ではなく、広域的な展開を考えている。「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」ではケロロ軍曹が市とゆかりのあるキャラクターに認定され、おでかけ図鑑への使用許可を得た。

意見 市民映画祭の監督に依頼し、市のＰＲビデオの制作等も考えてもらいたい。

質問 公共施設での喫煙について伺う。

答弁 公共施設では喫煙所を屋外に設置、さらに職員の庁舎敷地内での喫煙を禁止する取り組みを始めた。

意見 昨今の国や都の対応を見ても、まだ方向性がまとまっていないように思える。でき得れば、屋内においての完全分煙を望む。

質問 災害時のペットの同行避難について伺う。

答弁 避難施設の敷地内等に飼養場を設置することとしている。獣医師会の協力を得て進めていく。

意見 災害時の傷病動物の対応等、獣医師会との協定もあるが、話し合いをもっと綿密に行ってほしい。

質問 芝久保町のみたけ分社通りバス停について伺う。

答弁 バス停の存廃は、利用状況により検討する。今後、利用状況が改善した場合は、運行便数の見直しも検討していく。

西東京市の魅力が詰まった「おでかけ図鑑」